



第28号 通算231号
発行：橋南公民館・館報委員会 印刷：株秀文社

強い心で
追手町小3年 村田翔一
今年3年生となり、はじめて書きぞめをしました。橋南公民館で書きぞめ大会があり父と参加しました。3年生は「つよい心」と書ききました。大きく力強く意識して書きました。4年生でも、強い心で色々な事にちょうどせんしていきたいです。



あなたはどう読む
1月10日付の朝日新聞に「5~10万人のまちの中で飯田は『住みたい田舎全国1位』」と載っていた。私たち館報委員会ではこの点について話し合いをしてみた。「すごいことだ」「自分は県外からこの地に来たが、確かに飯田は住みよい場所だ」という声に対し、「この順位にびっくりした」「今の自分にはあまり自覚がないね」という意見が聞かれた。

飯田市「住みたい田舎」全国1位



5万~10万人のまち月刊誌集計
「住みたい街」にするためには何ができるのでしょうか。小さなことでも良い。良いいが一見表面は美しく見えるが、自然豊かな街並みは確かに気持ちがいい。また、本年は新しい公民館での最初の書き初めが開催され、参加者それぞれが新しい年への思いをこめて、大きな紙に筆を走らせていました。それぞれの課題に真剣に向き合っている子どもたちの姿は、見ている側にも緊張と感動を与えてくれます。最初はどうしても



書き初め 2023.1.4
つよい心
追手町小3年 村田翔一
講師の先生賞
追手町小6年 高坂丈太朗
館長賞
飯田東中1年 澤口由樹
高坂丈太朗
由樹
澤口由樹

育成委員長賞
追手町小3年
村田翔一(かいち)
講師の先生賞
追手町小6年
高坂丈太朗
館長賞
飯田東中1年
澤口由樹(ゆうき)

あなたはどう読む
1月4日午後に書き初めが開催され、参加者それぞれが新しい年への思いをこめて、大きな紙に筆を走らせました。それぞれの課題に真剣に向き合っている子どもたちの姿は、見ている側にも緊張と感動を与えてくれます。最初はどうしても

「住みたい街」にするためには何ができるのでしょうか。小さなことでも良い。良いいが一見表面は美しく見えるが、自然豊かな街並みは確かに気持ちがいい。また、本年は新しい公民館での最初の書き初めが開催され、参加者それぞれが新しい年への思いをこめて、大きな紙に筆を走らせていました。それぞれの課題に真剣に向き合っている子どもたちの姿は、見ている側にも緊張と感動を与えてくれます。最初はどうしても



二十歳の集い

常盤町 佐々木 晴也

1月8日に飯田市公民館で二十歳の集いが行われました。

私は友人の誘いがあり、二十歳の集いの実行委員になり、式典、祝賀会での出し物や当日の運営について進めていきました。

上ついていいなー散策マップ作りー」を実際に歩いてお店の方々にインタビューをして作りました。いつも街並みを通ったりしているけれど、入ったこと

がないお店も意外にあって楽しかったです。そこで思ったことが、飯田に何も無いと思っていま

るが、飯田市公民館で二十歳の集いが開催されました。とても緊張したけれど、な

いお店も意外にあって楽しかったです。そこで思ったことが、飯田に何も無いと思っていま

るが、飯田市公民館で二十歳の集いが開催されました。とても緊張したけれど、な

いお店も意外にあって楽しかったです。そこで思ったことが、飯田に何も無いと思っていま

るが、飯田市公民館で二十歳の集いが開催されました。とても緊張したけれど、な

いお店も意外にあって楽しかったです。そこで思ったことが、飯田に何も無いと思っていま

るが、飯田市公民館で二十歳の集いが開催されました。とても緊張したけれど、な

いお店も意外にあって楽しかったです。そこで思ったことが、飯田に何も無いと思っていま

るが、飯田市公民館で二十歳の集いが開催されました。とても緊張したけれど、な

いお店も意外にあって楽しかったです。そこで思ったことが、飯田に何も無いと思っていま

るが、飯田市公民館で二十歳の集いが開催されました。とても緊張したけれど、な

編集後記

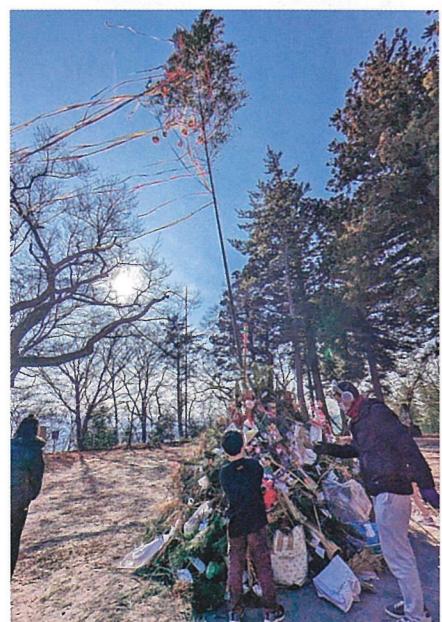
館報委員30代~70代のメンバーが、顔を突き合わせて、企画構成し館報を発行してきました。地区的皆様にとにかく楽しく魅力的な紙面を見ていただきこうと、自由にや動物園など、忘れていた魅力があり、改めて飯田の良い所を見つけられました。

私は、司会を最初の少しだけやらせていただきました。とても緊張したけれど、な

いお店も意外にあって楽しかったです。そこで思ったことが、飯田に何も無いと思っていま

るが、飯田市公民館で二十歳の集いが開催されました。とても緊張したけれど、な

『年々、子どもの数も少くなり、松飾りをする家も減り、どんどん焼きを行う町内も減ってきた。他の町内と合同で行う所も出てきている。松飾りや、だるま集め、やぐらを組む作業は少人数では難しい。今後も持続的に継続していくためには、どのようなやり方が良いのか。年始の恒例行事を町内の繋がりを持つ場の一つとして継承していくこと



橋南地区でどんど焼きを実施したところ

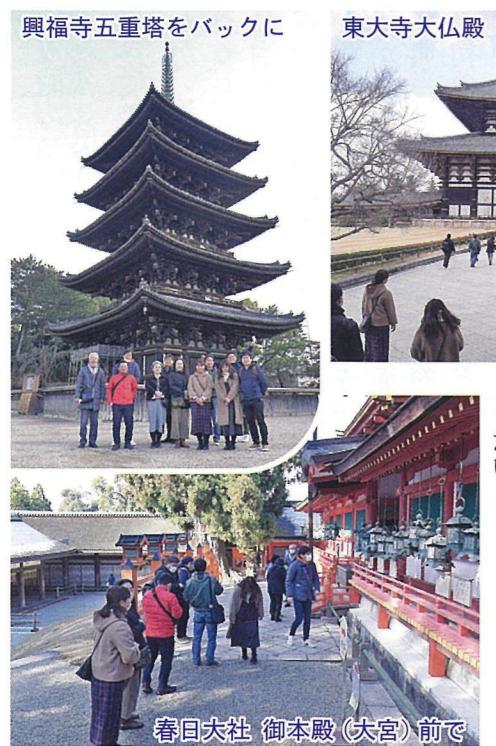
どんど焼きは
本来は1月7日に行われるが
町内によりまちまち



どんど焼きは以前、各町内で行われる正月の行事であつた。子ども達が町内中の松飾りを集め、やぐらを組んだ。追手町小学校や、愛宕神社には、複数のやぐらが立ち、傘や、グルマ、紙テープなどの飾り付けをして、我がどんど焼きの素

晴らしさを誇らしく見上げたものである。明朝、点火するまで夜を過ごしたり、我がやぐらを守つたりした。やぐらに点火されると「どんど焼きの歌」を歌い、振る舞い酒や、みかんが配られた。お正月飾りに来てくださった歳神様を、燃やし

た煙と共にお見送りする。
五穀豊穰、商売繁盛、家内
安全、無病息災、子孫繁栄…
を願う。そして子ども達は、
書き損じた書き初めを燃や
して字の上達を願った。
熾おきで焼いた餅を家に持つ
て帰り、まず神棚へ、そし
て食すと、一年風邪をひか
ぬらしい。ご利益をいただ
くのだ。町内によつて恒例
の縁起担ぎはさまざまでは
あるが、年始行事の楽しみ
の一つである。(次頁左上へ)



The image is a collage of three distinct scenes. The top left shows the massive Todaiji Great Buddha Hall with its tiered roof and golden stupa. The bottom left shows a wide paved area where many people are walking or standing. The bottom right is a circular inset showing a group of deer grazing in a field.

コロナ禍で3年間開催が出来ていらない『史跡巡り』の再開を目指し、企画委員会で開催が可能かプレ史跡巡りを実施した。

企画委員会研修旅行 史跡巡りの再開を

卷之三



僕は科学実験教室で手作りロケットを作りました。作る時に難しかった事は、パラシュートのひもをつけるところです。先生の話をよく聞いておかないと僕は絶対にできませんでした。

そして、ロケットを空へ発射します。その時はとてもワクワクしていました。かなり飛び、川の方まで飛んでしまって、夢中で追いかけました。とてもよい思い出になりました。

ロケット飛び立つ
追手町小6年
秋元敬士郎